

市議会だより

大月市

平成 27 年 8 月 31 日発行 No.139

平成 27 年第 3 回市議会臨時会・初議会／第 16 期市議会議員



議長就任挨拶



副議長就任挨拶



- | | |
|---|--|
| ・平成 27 年第 3 回市議会臨時会（初議会）
新議長 抱負を語る …………… P. 2～ | ・平成 27 年第 2 回市議会定例会
主な議案の内容 …………… P. 6～ |
| ・議決結果一覧表・各委員等一覧表 …… P. 4 | ・議決結果一覧表 …………… P. 8～ |
| ・会派紹介・市議会だより編集委員長挨拶 P. 5 | ・代表質問・一般質問 …………… P. 9～ |
| ・残暑見舞 …………… P. 5 | ・議会日誌 …………… P.14 |

大月市議会第3回臨時会 こんな事が決まりました。

7月27日（1日間）

市議会議員一般選挙後の初議会である第3回市議会臨時会は、7月27日に招集され会期1日で行われました。
正副議長の選出については、大石源廣臨時議長のもと指名推選により第57代議長に西室衛氏、第52代副議長に小林信保氏がそれぞれ就任いたしました。
また、常任委員及び議会運営委員を選任し、続いて、大月都留広域事務組合議会議

員、東部地域広域水道企業団議会議員、山梨県東部広域連合議会議員並びに山梨県後期高齢者医療広域連合議会議員の選挙を行い、議会構成を終るとともに、市長提案による監査委員については、奥脇一夫議員が、全会一致で同意されました。
また、提出された議案についても原案のとおり全会一致で可決致しました。

第五十七代議長に
西室 衛 氏
第五十二代副議長に
小林 信保 氏



副議長
小林 信保



議長
西室 衛

議長就任挨拶

この度、議員の皆様方のご推挙によりまして、大月市議会議長の要職に就任させていただきますことになりました。

したことは、身に余る光栄に存する次第であります。
私は、浅学非才であり十分な能力もなく、皆様の期待に添えていけるかどうか不安でございますが、ここに皆様のご推挙を受けましたうえは、身を挺してご厚情に報いるよう覚悟を新たにしているところでございます。

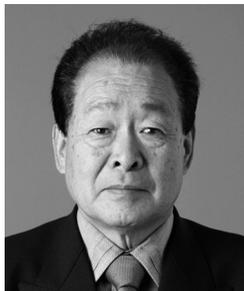
言論の府として市議会が円満に運営されますよう不偏不党・公正無私を旨とし、誠心誠意努力してまいり所存であります。

また、多様化する住民のニーズに応えるよう執行機関と議会が一体となって、本市の発展と住民福祉の向上をめざし、職責を全ういたします覚悟でございますので、重ねて議員各位、執行部の皆様のご支援、ご協力をお願い申し上げます。就任のあいさつといたします。

新議員の紹介



議員
萩原 剛



議員
天野 祐治



監査委員
奥脇 一夫



議員
山田 善一



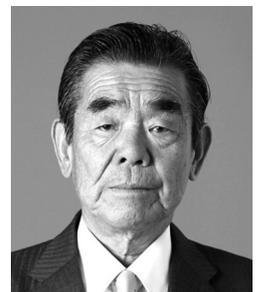
議員
小原 文司



議員
古見 金弥



議員
相馬 保政



議員
大石 源廣



議員
鈴木 基方



議員
相馬 力



議員
藤本 実



議員
鈴木 章司

主な議案の内容

条例

◎大月市長等の給与の減額に関する条例中改正

厳しい財政状況の中、引き続き市長、副市長及び教育長の給料月額を20%減額するもの。

予算（補正）

◎平成27年度 大月市一般会計補正予算（第2号）

事業見直しに伴う追加補正を行うもの。

人事

◎大月市監査委員の選任

監査委員 奥脇 一夫氏は、平成27年7月26日をもって、その任期が満了となったため、改めて奥脇一夫氏を選任しようとするもの。

・大月市賑岡町ゆりヶ丘
奥脇 一夫

その他

◎議員の派遣

平成27年度山梨県市議会議長会議員合同研修会（8月6日）に議員全員を派遣します。
・派遣の目的
研修「人口減少社会」どう乗り越える地方議会



西室衛新議長 抱負を語る

Q どのような思いで就任したか。

A 大月を元気なまちにしていきたい。短大生との対話の機会を持つなど、大月短大との連携を強め、学生から活力を得たい。短大の魅力がみがることで、大月市の魅力や将来性につながると思う。大月駅北側の開発提案など、市民の代表として議会からまちづくりに対して積極的に発信していきたい。

Q 人口減少問題への対応は。

A 前議長のもと、市議会内に研究会を立ち上げ議論を重ね、市長に提言書を提出した。議員全員が分科会に所属して対応してきたことは重要だ。これからもこの姿勢を取っていきたい。さらに具体的テーマ、学校適正配置完了と高齢者の足の確保をはかるため、公共交通システムの構築につなげる研究などにも取り組んでみたい。大月駅北口の問題、市立中央病院再生の問題などでも執行部と情報交換をしながらの踏み込んだ研究をしてみたい。

Q 議員力アップへのしかけは。

A 全国的に市議会が本来の役割を果たしていないとする新聞の検証記事の中に、政策条例がほとんど提案されていないことが指摘されていた。山梨県議会では「がん対策推進条例」を議員提案で策定したが、大月市でも市立中央病院の再生と一体に、がん対策推進条例の研究等、議員提案による政策条例等をすすめていきたい。

Q 今後の議会改革は。

A 議員の襟を正すための政治倫理条例が前期制定されたので、今後の議会改革では、市民のみなさんに議会に出かけてもらえるよう議会傍聴の機会などを増やし、一層の透明化をすすめていきたい。

平成27年7月臨時会議決結果等一覧表

(賛成○ 反対● 退席-) ※西室衛議長を除く

種別	議案番号	議 員 名 案 件 名	天野	萩原	大石	相馬	奥脇	古見	小原	山田	鈴木	小林	藤本	相馬	鈴木	結 果	
			祐治	剛	源廣	保政	一夫	金弥	丈司	善一	章司	信保	実	力	基方		
条例	第 59 号	大月市長等の給与の減額に関する条例中改正の件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
補正予算	第 60 号	平成 27 年度 大月市一般会計補正予算 (第 2 号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
人事	第 61 号	大月市監査委員の選任について同意を求める件	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意

大月市議会各委員等一覧表

◎議長・委員長・会長 ○副議長・副委員長・副会長 ※監査委員 () 内は定数

議 長		西 室 衛		副 議 長		小 林 信 保	
常任委員会	総務産業 (7)	◎藤本 実 小原 丈司	○大石 源廣 奥脇 一夫	相馬 力 天野 祐治	小林 信保		
	社会文教 (7)	◎鈴木 章司 西室 衛	○相馬 保政 古見 金弥	鈴木 基方 萩原 剛	山田 善一		
議会選出監査委員 (1)		※奥脇 一夫					
議会運営委員会委員 (6)		◎小原 丈司 萩原 剛	○相馬 保政 天野 祐治	古見 金弥	大石 源廣		
大月都留広域事務組合 議会議員 (5)		小原 丈司 天野 祐治	古見 金弥	相馬 保政	大石 源廣		
東部地域広域水道企業団 議会議員 (5) 監査委員 (1)		小原 丈司 天野 祐治 ※山田 善一	古見 金弥	大石 源廣	萩原 剛		
山梨県東部広域連合 議会議員 (5)		鈴木 基方 萩原 剛	藤本 実	山田 善一	奥脇 一夫		
山梨県後期高齢者医療 広域連合議会議員 (1)		奥脇 一夫					
国民健康保険運営 協議会委員 (5)		鈴木 基方 山田 善一	相馬 力	藤本 実	鈴木 章司		
短大運営委員会委員 (2)		相馬 力	鈴木 章司				
中央病院運営委員会委員 (4)		小林 信保	鈴木 章司	山田 善一	相馬 保政		
農業委員会委員 (2)		鈴木 章司	萩原 剛				
市議会だより 編集委員会委員 (6)		◎藤本 実 鈴木 章司	○小林 信保 小原 丈司	鈴木 基方	相馬 力		

(平成 27 年 7 月 27 日現在)

大月市議会の会派構成は、次のとおりです。

●会派構成

◎清風会&公明

- ・代表者 相馬 保政
- ・所属議員 古見 金弥
西室 衛

◎山と川の街大月

- ・代表者 小原 丈司
- ・所属議員 大石 源廣
奥脇 一夫

◎NEW・OTSUKI

- ・代表者 天野 祐治
- ・所属議員 山田 善一

◎日本共産党

- ・代表及び所属議員 藤本 実

◎無党派議員

- 萩原 剛
- 鈴木 章司
- 小林 信保
- 相馬 力
- 鈴木 基方

市議会だより
編集委員会

委員長 藤本 実



副委員長 小林 信保



委員 小原 丈司
鈴木 章司
相馬 力
鈴木 基方

委員長挨拶

一期目の二議員を加え、新たな編集委員会が発足いたしました。新しい感覚を大切にするとともに、市議会の役割や活動を少しでも分かりやすく伝える市議会広報誌として紙面刷新に努めてまいります。

紙面刷新の一つとして、この間「市議会×市民」の「対話」を特集ページで取り上げてきました。それは一方的なお知らせに終わらせず、地域の人々とのつながりを深める機会にしたいと考えたからです。

今後とも市議会ならではの切り口でまちづくりについてお知らせしていきますので、どうぞご期待ください。



残暑
お見舞い申し上げます



議長 西室 衛
副議長 小林 信保
議員 (監査委員) 奥脇 一夫
議員 天野 祐治
萩原 剛
大石 源廣
相馬 保政
古見 金弥
小原 丈司
山田 善一
鈴木 章司
藤本 実
相馬 力
鈴木 基方

議員はあいさつ状を出すことが公職選挙法で禁止されています。(自筆による答礼は除く。)

大月市議会第2回定例会 ごんな事が決まりました。

5月20日～6月5日（17日間）

今定例会の議案

市長提出

- ・報告……………1件
- ・条例案件……………3件
- ・補正予算案件……………1件
- ・人事案件……………2件

議会提出

- ・条例案件……………1件



主な議案の内容

報告

◇専決処分事項について承認を求める

◎大月市国民健康保険条例の一部改正

国民健康保険税の課税限度額が改正されました

被保険者の給与所得が約760万円（従来、約654万円）を超える方の課税限度額が81万円から85万円に上ります。

内訳

医療支援	51万円 ↓ 52万円
介護	16万円 ↓ 17万円
	14万円 ↓ 16万円

低所得者の保険料が軽減されました

後期高齢者医療保険料の5割軽減と2割軽減の対象が拡大されました。

・施行期日 平成27年4月1日

条例

◎大月市病院事業の設置等に関する条例中改正

大月市立中央病院の病床数を230床から200床に変更します

一般病床を190床から144床に減らし、療養病床を36床から52床へと増やし、感染症病床は4床を維持し、合計では230床から200床へ病床数を減らします。

予算（補正）

◎平成27年度大月市一般会計補正予算（第1号）

切り絵行燈事業がコミュニティ助成事業に採択されました

親子で切り絵を楽しく、創造的な作業を行うと言う猿橋保勝会が行う切り絵行燈事業が一般財団法人自治総合センターのコミュニティ助成事業に採択されました。（100万円）

人事

◎人権擁護委員の推薦

- ・大月市駒橋一丁目 澤田正光
- ・大月市梁川町塩瀬 山咲典良

委員会審査の様子

◆総務産業常任委員会

Q 猿橋保勝会が行う今回のコミュニケーション事業の趣旨は。

A 親子で切り絵を楽しく、創造的な作業を行うと、言うことでありまして、行燈の中の図柄ですけれども故郷の民話、有名人、歴史的な事柄、地域の風景、そして学校生活などの教材等沢山ありますが、それらを親子で話し合ったりして、実際に切り絵を作っている、切り絵



を作成した後、行燈と致しまして作品の展示発表をして、最終的には街の活性化に繋げて行きたい。それと市内で行われます様々なイベントにできれば活用し、故郷を盛り上げていきたいという様なことでこの事業を申請し、採択になったところで

Q 年金問題で情報の漏洩が出ておりますが、情報管理について、本市ではどのような対策を行っておりますか。

A 住民票の情報が主なものとだと思いますが、インターネットに繋がるパソコンでは個人情報をとりに扱わないようにしています。他のパソコンにデータを移し使用する場合にはパスワードを設定し情報の漏えいが無いように普段から注意喚起をしています。

年金の情報漏洩があったことにつきまして、昨日付で、総務部長及び市民生活部長から職員全体に注意喚起を促す通知があったところです。

Q

個人がパスワードの設定をしているかチェックできる体制が必要だと思ふが。

A ここ数年、行っている情報漏洩等、危機管理、セキュリティについてパソコンの研修の中でも当然パスワードを当てたりして、登録、保存するようにになっておりますが、再度、課長を通じて各課ごとの情報漏洩の無いようにパスワードを徹底したいと思ひます。

◆社会文教常任委員会

Q 病床数の内訳と療養病床の稼働状況は。

A 一般病床を190床から144床に減らし、療養病床を36床から52床へと増やし、感染症病床は4床を維持し、合計では230床から200床へ病床数を減らします。

一般病床60床と療養病床の20床は休床中です。療養病床の稼働状況については、一時期10名ほどまで落ち込みましたが現在では徐々に増

Q

休床している療養病床20床の開床のめどは。

A 医師、看護師の数が少なく過剰な負担になることが考えられますので、検討して行かなくてはなりません。

A

4月に地域医療構想の説明会において、山梨県におきましては約半数の病床数を将来的に減らしたいというような話もありましたが、実現するのは難しいのではという意見が多い状況です。しかしながら休床している病床数が多いと減らす対象になる可能性が高いので、院長や企画会議のメンバーとも、とても懸念しております。

意見 52床とは言わないが、その70%か80%ぐらいの対応ができるようにしてもらいたいと思ふ。

Q 常勤医のドクターが何人体制になれば、80床の休床が解消できるのか。

A 特に何人というより、開き方によりまして、どういう状況として活用するかという課題もありますので、最低2〜3人いなければ80床の開床はできない。

Q 国では病床数をもっと減らせという方向性があると思ふが、県からは病床数を減らすという動きに対して何か話はきているのか。

意見 新病棟を建設した時の目的をしっかりと認識し、計画から何年もしないうちに病床数が半分になるということの無いよう、しっかりと地域医療を守るという立場でお願いします。



平成27年6月定例会議決結果等一覧表

(賛成○ 反対●) ※小原文司議長を除く

種別	議案番号	議 員 名 案 件 名	天野	大石	相馬	奥脇	後藤	古見	小泉	西室	山田	鈴木	小林	藤本	結 果
			祐治	源廣	保政	一夫	慶家	金弥	三雄	衛	善一	章司	信保	実	
報告	専決第1号	大月市国民健康保険条例の一部を改正する条例													承認
	専決第2号	大月市税条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	専決第3号	大月市国民健康保険税条例の一部を改正する条例													
	専決第4号	平成26年度 大月市一般会計補正予算(第10号)													
条例	第52号	大月市特定個人情報保護条例制定の件													原案 可決
	第53号	大月市介護保険条例中改正の件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	第54号	大月市病院事業の設置等に関する条例中改正の件													
	第58号	大月市議会委員会条例中改正の件													
補正 予算	第55号	平成27年度 大月市一般会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案 可決
人事	第56号	人権擁護委員の推薦について意見を求める件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案 可決
	第57号	人権擁護委員の推薦について意見を求める件													

お知らせ

大月市のホームページにおいて「市議会」をクリックすると簡単に、平成15年以降の会議録(定例会・臨時会)の検索と閲覧をすることが出来ます。

検索したい年度・会議種類(定例会・臨時会)・発言者から検索できます。

また、検索したいキーワードを入力することにより検索可能なシステムです。

市議会だより編集委員会では、市民の皆様に親しまれ、愛される紙面づくりに努めておりますが、さらに見やすく、読みやすい紙面づくりのために、市民の皆様のご貴重なお意見・ご感想をお寄せ下さい。



トップ 大月市プロフィール 業務案内 観光情報 大月へのアクセス

市長の部屋 市議会 広報おおつき 施設・機関 事業者向け情報 ライブカメラ

文字サイズ 拡大 | 標準

検索

↑ここをクリック

検索したいキーワードなどを入力↑



市政を問う

6月定例会

代表質問・一般質問

代表質問・一般質問とは、市の行政事務の状況や将来に対する方針などをただしたり、報告を求めたりするもので、各定例会で行われます。

今定例会では、4名の議員が質問を行いました。

● 代表質問

(1) 西室 衛 議員 (清風会&公明) 10 ページ

①地方創生に係る大月版総合戦略と人口ビジョンは

(2) 山田善一 議員 (NEW・OTSUKI) 11 ページ

①市立中央病院改革プランの整合性は
②中央病院の決算は

(3) 藤本 実 議員 (日本共産党) 12 ページ

①市総合戦略に住宅リフォーム助成制度を
②「帰ってくる人材」育成に取り組むべき

● 一般質問

(4) 小林信保議員 13 ページ

①病児・病後児保育の受入についての今後の方針は
②家賃に対し助成している県内の市町村は

本文は要旨の掲載であり、質問者自身が責任を持って作成したものです。詳しい内容については、会議録(8月下旬発行予定)を図書館及び市のホームページ(<http://www.city.otsuki.yamanashi.jp/>)で閲覧することができます。

代表質問



清風会&公明
西室 衛

Q 地方創生に係る大月版総合戦略と人口ビジョンは

A 市民、議会、行政が協働して推進していく体制を構築していく

問 市長が理想と考えている人口数は。

答 市長

本市の進む方向といたしましては、あすを担う子供たちや若者が希望を持てるような未来を創造し、将来にわたって持続可能なまち

住宅の物件状況など、把握をしております。幾つかの課題を踏まえ、県が実施する大月市民の結婚・出産・子育てや移住アンケートの結果を提供していただき、自然増減や社会増減に関する見通しを加味した上で、将来の目標人口などをお示ししたいと考えております。

問 市長は所信の中で人口ビジョン及び総合戦略

を策定されるとのことですが、具体的な策定方法は。

答 市長

今後生きがい創生委員会で検討した上で、市の最上

位計画であります総合計画との整合性を図りつつ、今後5年間に盛り込む政策分野ごとの具体的な施策に客観的な目標を設定しながら大月市版の総合戦略を策定してまいります。

今後幅広い市民の意見や提案をいただくため、大月みらい協議会やパブリックコメント、また大月市議会人口減少問題研究会など、市民、議会、行政が協働して推進していく体制を構築してまいりますので、ご理解とご協力をお願いを申し上げます。

その他の質問



問 人口対策としてターイン・Uターン者に対する就労支援策は。

問 結婚相談所の活動が大事と思うが活性化策は。

市立中央病院の健全化策について

問 外来患者の待ち時間改善策は。

問 職員の意識改革策は。

問 今後の常勤医師及び看護師確保の見通しは。

問 今後の福祉政策の拡充について

問 福祉センター5階「浴室」の利用状況は。

問 高齢者福祉の支援策として65歳以上の「浴室」利用者の無料化も必要ではないのか。

問 市長が今後取り組む子育て支援策は。

問 高校3年生までの医療費無料化が必要と考えるが市長のお考えは。

代表質問



NEW・OTSUKI
山田 善一

Q 市立中央病院改革プランの整合性は

A 経営改善に向けた改革プランを改めて策定

問 市立中央病院改革プランとその整合性、国・県に提出してある計画はどうなっているのか。

答 病院事務局長
市立中央病院改革プランは、平成19年12月に国が策定した21年度から23年度の3年間で経常収支を黒字化

ずに黒字化ができませんでした。このため、国からは平成24年度以降も引き続き経営改善に向けた改革プランの策定を求められ、改めて改革プラン2013として策定したものです。

この改革プランは、平成24年度以降の決算目標を定めたものであり、31年度には必ず黒字化することしなくてはならない計画であり、それぞれの経営指標が理想とする数値となっております。

また、改善傾向であった23年度までの決算数値を基準とし、さらに26年度から会計制度が改正されましたが、この改正も考慮していないため、収支計画については26年度決算見込みとは大幅に乖離している状況でございます。

Q 中央病院の決算は

A 純損失は前年度より3億6千万円悪化して、5億6千万円余り

問 昨年度の決算ができていると思うが、どの程度の赤字となっているのか。また、どのようなことが原因なのか。

答 病院事務局長
医療収益は18億7、000万円余りで、前年度と比べ1億4、000万円余りの改善を見込んでおります。しかしながら、改修工事に係る費用の増加に加え、会計制度改正に伴う退職手当引当金1億1、000万円余りを初め、賞与引当金等を計上しなければならなかったこと、さらに固定資産の除却損などの計上を合わせ、前年度と比較し、特に増加して計上しなければ

ならない費用は4億1、000万円余りを見込んでおります。さらに、消費税の5%から8%への改正も費用の増加の要因となり、純損失は前年度2億100万円余りから、3億6、500万円悪化をいたしまして、5億6、600万円余りとなり、累積の欠損金は、21億7、100万円余りとなる見込みです。



日本共産党
藤本 実

Q 市総合戦略に住宅リフォーム助成制度を

A 介護や子育ての2世帯住宅などへの改修助成について検討する

地域活性化の観点から、大月市総合戦略に小規模事業者支援と住宅リフォーム・商店リニューアル助成を組み入れるべきだ。

大月市総合戦略に組み入れることは、国の方向性にかみ合っていると言える。山梨県内で

は13市中6市、甲府市、富士吉田市、山梨市、韮崎市、甲斐市、上野原市が実施している。今後の地域活性化と地域循環型経済の構築を検討するときに。



リフォーム中の住宅（イメージ）

答 総務部長

本市では、今年度から重点施策として、移住・定住対策としての住宅取得助成制度、空き家対策としての空き家バンク制度への助成も始めたところだ。

今後、高齢者となったご両親等の介護や見守り、また子育てのための2世帯住宅などへの改修助成についての検討をしていくが、財政面からも全世帯を対象とした助成制度の創設については難しいものと考えている。

Q 「帰ってくる人材」育成に取り組みべき

A 本市特有のふるさと教育を推進し機運を高めたい

人口減少対策に全庁的に取り組んでいるときだ。教育委員会として「帰ってくる人材」育成に積極的に取り組むべきだ。

を育てるために、ふるさと教育を推進している。

今後、教育支援室を中心にして、学校、地域、家庭と連携をして、本市特有のふるさと教育を推進して、子どもたちの感動する心、人とかかわる力、自分の未来を切り開く力を育む取り組みをさらに支援して、大月市に愛着を持ち、大月市で教育を受けたい機運を高めてまいりたい。

答 教育長

ご指摘のように、長野県飯田市では、ふるさと学習を推進することによって、一旦は飯田市を離れても、子育て時には再び戻るといふ循環、いわゆる人材サイクルを目指した取り組みをされている。

大月市でも、本市の豊かな自然や歴史、文化に触れる中で、情操力ある個性を引き出し、たくましい子供



小林 信保

Q 病児・病後児保育の受入
 についての今後の方針は

A 午後5時までの実施につ
 いて市立中央病院と協議
 し、体制を整えたい

までの実施について市立中
 央病院と協議し、体制を整
 えたいと考えております。

再質問

Q 家賃に対し助成している
 県内の市町村は

A 新婚・子育て世帯限定の
 家賃助成をしている自治
 体は確認できていません

問 家賃に助成している県
 内自治体の制度と比較
 して、大月市の特長は。

再質問

問 現在までの申込状況は。

問 定時で会社から帰れる
 ような受入時間の設定
 をしないと利用者はふ
 えなと思うが。

答 総務部長

会社を離職した方や、指
 定した住宅への入居が条件
 として、助成をしている市
 町村は確認できましたが、
 本市と同様の家賃助成を
 実施している市町村は確認
 できませんので、新婚・子育
 て世帯に限定をしているこ
 と自体が本市の特徴である
 と考えております。

答 企画財政課長

平成27年4月1日以降に
 新たに市内の民間住宅に賃
 貸借契約を締結するという
 この条件に見合う方が現在
 までいらつしやらないため
 今のところ申請は、1件も
 出ていない状況です。

問 現在までの病児・病後
 児保育の利用者数と今
 後の受入時間と受入定
 員についての方針は。

答 市民生活部長

病児・病後児保育事業の
 登録者数は、現在30名お
 りますが、5月末までの利用

者はおりませんでした。
 利用時間は、当初、午前
 8時半から午後5時までと
 考えておりましたが、児童
 の受け入れに万全を期した
 いとのことから、当分の間、
 午後3時30分までといたし
 ました。しかしながら、保
 護者が利用しやすい環境が
 提供できるよう、午後5時

中央病院の万全の体制づ
 くりができれば5時、6時
 というふうな形ができます
 ので、利用される方のご意
 見も聞きながら、協議を進
 めていきたいと思っていま
 す。

議会日誌

6月

2日	代表質問・一般質問
4日	総務産業常任委員会 社会文教常任委員会
5日	議会運営委員会 全員協議会
	平成27年第2回市議会定例会閉会
19日	臨時全員協議会

7月

5日	大月市議会議員一般選挙・大月市長選挙
7日	当選証書付与式
8日	山梨県後期高齢者医療広域連合議会臨時会
27日	全員協議会 平成27年第3回市議会臨時会（初議会）
30日	平成27年山梨県高速道路整備促進期成同盟会通常総会

8月

6日	山梨県市議会議長会（前期）議員合同研修会
7日	岡山県総社市議会行政視察来庁
8日	市制施行61周年記念式典
10日	市議会だより編集委員会 平成27年第2回東部地域広域水道企業団議会定例会
18日	議員定例懇談会
19日	平成27年度大月地域道路整備推進連絡協議会総会
20日	新潟県上越市議会行政視察来庁

あなたも本会議を傍聴しませんか

議会の傍聴は、傍聴券に住所・氏名などを記入するだけで出来ます。

詳しいことは議会事務局へお問い合わせください。

9月定例会の日程（予定）

（開会日）	9月 2日
（代表質問・一般質問）	9月 14日
（閉会日）	9月 29日

※定例会前の議会運営委員会で正式に決定されますので、詳細は議会事務局にお問い合わせください。

編集後記

試練をのりこえ政治家として鍛えられた頼もしい面々が議場に揃いました。足を棒にして声を枯らしてまちづくりを訴えたことは今後必ず生きてきます。新生市議会の思いや取り組みをお知らせすることになりますので、ご支援ご協力をお願いします。

Editorial note

編集・発行

市議会だより編集委員会（大月市議会事務局内）
大月市議会事務局

〒401-8601 山梨県大月市大月2丁目6番20号
TEL.0554-23-1057 FAX.0554-23-0321
E-mail gikai-19206@city.otsuki.lg.jp

市議会だより
編集委員会

委員長	藤本 実
副委員長	小林 信保
委員	鈴木 基方
委員	相馬 力
委員	鈴木 章司
委員	小原 丈司



この市議会だよりは、資源保護のため再生紙を、環境保護のため大豆油インクを使用しています。



ユニバーサルデザイン（UD）の考えに基づいた見やすいデザインの文字を採用しています。